平成27年度 医療介護総合確保法に基づく県計画

平成27年11月 (令和3年3月変更) 青森県

目 次

1. 計画の基本的事項	1
(1)計画の基本的な考え方	1
(2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定	2
(3) 医療と介護の総合的な確保に関する目標及び計画期間	2
(4) 目標の達成状況	4
2. 事業の評価方法	5
(1) 関係者からの意見聴取の方法	5
(2) 事後評価の方法	5
3. 計画に基づき実施する事業	6
(1) 事業の内容等	6
① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	6
② 居宅等における医療の提供	9
③ 介護施設等の整備	1 1
④ 医療従事者の確保	1 3
⑤ 介護従事者の確保	2 4
(2) 事業の実施状況	5 3
附属書類 1 平成27年度青森県計画事業一覧表 2 公民比率の経緯・理由、それに対する都道府県の見解	5 4 5 8

1. 計画の基本的事項

(1) 計画の基本的な考え方

急速に少子高齢化が進む中、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる平成37年 (2025年)を見据え、限られた資源を有効に活用し、必要なサービスを確保していく ため、医療及び介護サービスの提供体制の改革が必要となっている。

今般、一部施行された「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」に基づき、県では、平成27年度から地域医療構想(ビジョン)を策定し、地域の実情を踏まえながら、病床の機能分化と連携を推進していくとともに、医療及び介護の連携を通じ、限られた資源を有効に活用し、より効率的な提供体制を構築していくことが求められている。

本県では特に、急速な高齢化や医師不足等の医療課題を抱えており、これまで「『良医』を育むグランドデザイン」に基づく医師不足の解消、自治体病院の機能再編成を進めているほか、地域医療再生計画においては、「医師不足」「短い平均寿命」「厳しい自然・地理条件下での医療提供」及び「高まる在宅医療ニーズへの対応」という本県の特徴的な医療課題の解決に向け取り組んできたところである。

また、保健・医療・福祉サービスを必要な時に適切な内容で、総合的・一体的に提供するために関係機関が連携を図る仕組みである「保健・医療・福祉包括ケアシステム」の構築を推進する中で、介護予防を通じた健康づくり、相談支援体制の整備、必要なケアを切れ目なく提供する環境づくりに取り組んできたところである。今後も高齢化率の上昇が見込まれる中で、高齢者が自立した日常生活を営むことができるよう、一人ひとりのニーズを的確に捉え、必要な介護サービスを受けられる体制の整備と、質の高い介護サービスを担う介護従事者の安定的な確保に一層取り組んで行く必要がある。

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、平成27年度においては、 これまでの取組をさらに強化・発展させ、本県の喫緊の課題に対応するための取組を本計 画に盛り込むものである。

(2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定

本県における医療介護総合確保区域については、二次保健医療圏及び老人福祉圏域と同じとする。

圏域名	構成市町村名
津軽地域保健医療圈	弘前市、黒石市、平川市、西目屋村、藤崎町、大
津軽地域老人福祉圏域	鰐町、田舎館村、板柳町
八戸地域保健医療圈	八戸市、おいらせ町、三戸町、五戸町、田子町、
八戸地域老人福祉圏域	南部町、階上町、新郷村
青森地域保健医療圈 青森地域老人福祉圏域	青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町、蓬田村
西北五地域保健医療圈	五所川原市、つがる市、鯵ヶ沢町、深浦町、鶴田
西北五地域老人福祉圏域	町、中泊町
上十三地域保健医療圏	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、
上十三地域老人福祉圏域	横浜町、東北町、六ヶ所村
下北地域保健医療圈 下北地域老人福祉圏域	むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村

(3) 計画の目標の設定等

■ 青森県全体

1. 目標

医療及び介護の総合的な確保に向け、病床の機能分化・連携の推進及び医療従事者の確保・養成を図るとともに、在宅医療提供体制の整備により、地域における医療連携体制の充実を図る。

介護施設の整備により一人ひとりのニーズに合わせた介護サービスを受けられる 体制を整備するとともに、質の高い介護サービスを担う介護従事者の確保を図る。 (目標とする指標は、事業ごとに設定。)

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

- ・病床の機能を回復期機能へ転換する医療機関数 5か所(H27年度)
- ・地域医療構想の実現に向けた病床の機能分化・連携の推進 (地域医療構想の策定前は、地域において明らかに不足している病床の機能への転換の 推進)
- ・地域医療情報共有システム参加医療機関数 87 施設(うち情報提供医療機関:9 施設)(H26 年度)→278 施設(うち情報提供医療機関:14 施設)(H28 年度)
- ・医療機関の役割分担と連携強化の推進

② 居宅等における医療の提供に関する目標

- ・歯科医療機器貸出件数 89 件(H25 年度)→増加(H27 年度)
- ・在宅歯科診療の実施数 患者宅:164、施設:170(H25 年度)→増加(H28 年度)

・訪問看護ステーション従事者数(保健師、助産師、看護師、准看護師数) 403 人(H22 年度)→増加(H32 年度)

③ 介護施設等の整備に関する目標

平成27年3月に策定された「あおもり高齢者すこやか自立プラン2015(第7期青森県老人福祉計画・第6期青森県介護保険事業支援計画)」(計画期間:平成27年度~平成29年度)に基づき、地域密着型サービス施設の整備を支援することで、本プランの基本理念である「高齢者が生きがいを持ち、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる青森県」の実現を目指す。

【定量的な目標値】

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 892 床 (36 カ所) → 921 床 (37 カ所)
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 777 人/月分(31 カ所) → 786 人/月分(32 カ所)
- ・認知症高齢者グループホーム 5,051 床 (326 カ所) → 5,087 床 (330 カ所)

④ 医療従事者の確保に関する目標

- ・医師臨床研修マッチング数 71名 (H26年度)→増加(全国平均採用率全国平均以上) (マッチング率 H25年度:全国 76.07%、本県 54.20%)
- ・産科医に対する分娩手当支給施設数(補助金交付施設数) 21 施設(H27 年度)
- ・産科医及び産婦人科医数(人口 10 万人対)7.1 (H24.12.31 現在)→全国平均を目指した増加(H29 年度)
- ・新生児医療担当医に対する分娩手当支給施設数(補助金交付施設数) 2 施設(H27 年度)
- ・小児科医療に係る病院勤務医数(人口10万人対)
- 7.3 (H23.10.1 現在) →増加 (H29 年度)
- ・女性医師相談窓口(青森県医師会設置)への相談等件数 82 件(H25 年度)→増加(H27 年度)
- ・県内の医療施設に従事する女性医師 369 人(H24 年度)→増加(H29 年度)
- 勤務環境改善に取り組む医療機関数 0 (H25 年度) →10 (H29 年度)
- ・輪番体制による小児救急患者受入体制整備数 1地域(H25年度現在)→継続
- ・一相談日あたりの小児救急電話相談件数 9.3人(H25 年度)→12.9人(H28 年度)
- ・子どもの救急搬送件数 1,358件(H25年度)→減少(H29年度)
- · 新人看護職員研修事業参加職員数

事業実施施設の新人看護職員数 375 人(H25 年度)→増加(県内就業新人看護職員の 70%)

- · 新人看護職員離職率 8.7% (H25 年度) →2.7% (H32 年度)
- ・保健師助産師看護師実習指導者講習会受講修了者数 32 人/年維持(受講定員 40 人の 8 割)
- ・看護師等学校養成所の卒業生県内就業率 62.1% (H24 年度) →76.0% (H32 年度)
- ・養成学校卒業生の県内就職率 62.1% (H24 年度) →76.0% (H32 年度)
- ·看護教員養成講習会未受講者 19人(H25年度)→0人(H32年度)

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

介護職員の増加を目標とする。そのためには、介護職員に対する適正な処遇の確保が不可欠であり、実際に職員の処遇を行う介護サービス事業所が、職員の処遇改善に対して真摯に取り組む必要がある。

本県では、認証評価制度を人材確保策の中心におき、評価結果を県民や介護職員を志す学生・求職者に広く周知するとともに、県が行う助成や指定等、介護保険に関するあらゆる事業の指標として本制度を位置づけ、認証を受けた事業所を重点的に支援していくこととする。

併せて、人材確保に資すると考えられる事業を広く実施していくこととする。

2. 計画期間

(医療分) 平成 27 年 4 月 1 日~令和 3 年 3 月 31 日 (介護分) 平成 27 年 4 月 1 日~平成 28 年 3 月 31 日

■ 医療介護総合確保区域(津軽地域、八戸地域、青森地域、西北五地域、上十三地域及び下北地域)の目標及び計画期間

1. 目標

県全体に同じ

2. 計画期間

県全体に同じ

(4) 目標の達成状況

別紙「事後評価」のとおり。

2. 事業の評価方法

(1) 関係者からの意見聴取の方法

平成27年1月22日~2月6日

医療機関、関係団体、市町村から事業提案募集

(照会先) 県内全病院、市町村、弘前大学、県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会、県理学療法士会、県作業療法士会、全国自治体病院協議会青森県支部、青森県自治体病院開設者協議会、全日本病院協会青森県支部

(介護分照会先)

県医師会、県看護協会、県歯科医師会、県精神保健福祉協会、県薬剤師会、 県介護支援専門員協会、県介護福祉士会、県社会福祉協議会、県社会福祉 士会、日本認知症グループホーム協会青森県支部、県老人福祉協会、 県老人保健施設協会、学識経験者、県国民健康保険団体連合会、県市長会、 県町村会、県老人クラブ連合会、認知症の人と家族の会青森県支部、県理 学療法士会、県作業療法士会、県言語聴覚士会、各市町村

平成27年3月19日

県医療審議会及びあおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会において意見 聴取

平成27年6月9日~6月16日 パブリックコメント実施(県民からの意見聴取)

平成27年11月18日 県医療審議会会長より意見聴取

令和2年3月24日 県医療審議会会長より意見聴取

(2) 事後評価の方法

計画の事後評価にあたっては、県医療審議会及びあおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会、あるいは個別分野に関して設置されている協議会等の意見を聴きながら評価を行い、必要に応じて見直しなどを行うなどにより、計画を推進していく。

3. 計画に基づき実施する事業

(1) 事業の内容等

(事業No. 1)

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業											
—— Mr. E-	病床機	能分化	・連携技	推進施設設備整備	事業		【総事業費】					
事業名							1,010,000千円					
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体	医療機	医療機関										
事業の目標	5かり ・地域 (地域	・病床の機能を回復期機能へ転換する医療機関数 5か所(H27年度) ・地域医療構想の実現に向けた病床の機能分化・連携の推進 (地域医療構想の策定前は、地域において明らかに不足している病床の機 能への転換の推進)										
事業の期間	平成2	平成27年度~平成29年度										
事業の内容	①現状 ②地域 施設整	でも不 全体の 備	足してい	携を推進するためいる回復期病床等 関解決を図ること する。	への転換に要す							
	金額	総事	業費	1,010,000千円		公	未定 千円					
事業に要する		基金	国	336,667千円	基金充当額 (国費) にお	民	千円					
費用の額			県 168,333千	168, 333千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)					
		その他 505,000千円 千										
備考	(基金) H27年 H29年	度 1	毎支出額 75, 000 ⁻ 30, 000 ⁻	千円								

(事業No. 2)

<u>(事業M.2)</u>													
事業の区分	1. 地 ^均 業	或医療	構想の説	達成に向け	た医療権	幾関の施設又は	設備の	整備に関する事					
	地域医	療情報:	共有シス	ステム構築	事業			【総事業費】					
事業名								178,010千円					
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体												
事業の実施 主体	医療機	医療機関、運営協議会等											
事業の目標	87施 提供医验 • 医療	設(う 療機関 幾関の ²	: 14施記 役割分打	是供医療機 役)(H28年 担と連携強	F度) 化の推記	進		78施設(うち情報					
事業の期間	平成 2	平成27年度~平成28年度、平成30年度~令和元年度											
事業の内容	の医療† 加医療‡	情報を 幾関を	共有でき 拡充する	きる「青森 るためのシ	県地域にステムi	医療情報共有シ	ステム 療所等	「療機関間で患者」 、」について、参 ・の情報閲覧機関					
	金額	総事	業費	178, 0	10千円		公	千円					
事業に要する		基金	玉	115, 7	65千円	基金充当額	民	未定 千円					
費用の額			県	57, 8	83千円	(国費)にお ける公民の別		うち受託事業等(再掲)					
		その	の他	4, 3	62千円								
備考	(基金) H27年 H28年 H30年 R1 年	度 度 度 度	每支出物 2,308= 09,471= 18,576= 43,293=	千円 千円 千円									

(事業№.3)

<u>(事業N0.3)</u>	1		1## L= :	4 100 2 2 2 2 2		W HH = 11 HH	- H. A.V.					
事業の区分	1.地 業 											
-La VIII. A.	総合周	産期母	子医療1	センター機能引	強化 いっこう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	事業		【総事業費】				
事業名								40,000千円				
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体		県立中央病院(青森県総合周産期母子医療センター)										
事業の目標	28床 • 母体	・ 県総合周産期母子医療センター産科病床数 28床(H26年度)→32床(H27年度) ・ 母体・胎児受入件数 106件(H26年度)→ 増加(H28年度)										
事業の期間	平成 2	平成27年度										
事業の内容						見の診療中止等 科病床を増床整		でするため、県総				
	金額	総事	業費	40, 000	千円		公	13,333千円				
事業に要する		基金	玉	13, 333 ⁻	千円	基金充当額 (国費) にお	民	千円				
費用の額			県	6, 667	千円	はる公民の別		うち受託事業等(再掲)				
		そ(の他	20, 000	千円							
備考	(基金· H27年		毎支出額 0,000千									

(事業№.1)

(<i>事業N0.1)</i>	I o 🗀 ·		1.511 W F	こ 中 ~ 中 川 、) ~ PP) ·	7 士业						
事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業											
声	在宅歯	科医療	連携室	整備事業				【総事業費】				
事業名								2,560千円				
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体		県(県歯科医師会委託)										
事業の目標	89件 • 在宅 患者	 ・歯科医療機器貸出件数 89件(H25年度)→増加(H27年度) ・在宅歯科診療の実施数 患者宅:164、施設:170(H25年度)→増加(H28年度) [青森県保健医療計画で設定] 										
事業の期間	平成2	平成27年度										
事業の内容	し、在登談、在登	宅歯科 宅歯科	医療希望 医療を第	望者の歯科語	診療所のとする		科医療					
	金額	総事	業費	2, 50	60千円		公	千円				
事業に要する		基金	玉	1, 70	06千円	基金充当額 (国費) にお	民	1,706千円				
費用の額			県	8	54千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)				
			の他		千円			1,706千円				
備考	(基金) H27年		毎支出額 , 560千F									

(事業№.2)

<u>(争耒W.2)</u>		1 11										
事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業											
声 光 <i>力</i>	訪問看	護推進	事業					【総事業費】				
事業名								4,749千円				
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体		県(全日本病院協会青森県支部委託)										
事業の目標	・訪問	・訪問看護推進協議会の設置及び運営 ・訪問看護ステーション従事者数(保健師、助産師、看護師、准看護師数) 403人(H22年度)→増加(H32年度)										
事業の期間	平成2	平成27年度										
事業の内容		関する						・運営し、訪問 ・の普及・啓蒙活				
	金額	総事	業費	4, 7	749千円		公	千円				
事業に要する		基金	玉	3, 1	166千円	基金充当額 (国費) にお	民	3,166千円				
費用の額			県	1, 5	583千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)				
	(++· ^	_	の他	·#\	千円			3,166千円				
備考	(基金 [©] H27年		毎支出額 , 749千日									

(事業区分3:介護施設等の整備に関する事業)

(1) 事業の内容等

都道府県

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【No. 1】青森県介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助	【総事業費】
	青森県施設開設準備経費助成特別対策事業費補助	355,942 千円
事業の対象 となる医療 介護総合確 保区域	青森圏域、八戸圏域、上十三圏域、西北五圏域	
事業の実施 主体	県(民間法人へ補助する市町村への補助)	
事業の目標	平成27年3月に策定された「あおもり高齢者すこやか自立プ	ラン2015(第
	7期青森県老人福祉計画・第6期青森県介護保険事業支援計画)」	(計画期間:平成
	27年度~平成29年度)に基づき、地域密着型サービス施設の要	整備を支援するこ
	とで、本プランの基本理念である「高齢者が生きがいを持ち、介詞	隻が必要になって
	も住み慣れた地域で安心して暮らせる青森県」の実現を目指す。	
	・地域密着型特別養護老人ホーム 921 床 (37 カ所) → 950 ・小規模多機能型居宅介護事業所 777 人/月分(31 カ所) → 786 ・認知症高齢者グループホーム 5,051 床 (326 カ所) → 5,08	人/月分(32 カ所)
事業の期間	平成27年4月1日~平成28年3月31日	
事業の内容	①地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。	
	整備予定施設等	
	地域密着型特別養護老人ホーム 29 床 (1	. カ所)
	小規模多機能型居宅介護事業所 9人/月分((1カ所)
	認知症高齢者グループホーム 36 床((4 カ所)
	②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行	· う。

事業に要す					業費		基	金		その他
る費用の額	:	事業内容			(A+B+ C) (注1)		国 (A)		県	(C) (注2)
	①地域	①地域密着型サービ			(千円)	(∃	戶円)	(千円		(千円)
	ス施設	等の	整備	2	286, 390	190	, 926	95	, 464	
			開設・設		(千円)		F円)	• •	F円)	(千円)
		要な	準備経費		69, 552		, 368	23	, 184	
	金額	総事 C)	業費(A+I	3+		(千円) 355,942			公	(千円)
			国 (A)			(千円) 237, 294		充当額		
		基金	都道府県	(B)		(千円) 118,648	ける	費) にお 公民の別	民	うち受託事業等 (再掲)
			計 (A+B)			(注: (注: (注: (注:				(千円) 237, 294
		その)他 (C)			(千円)				23., 201
備考(注										
5)										

<u>(事業M.1)</u>

事業の区分	4. 医	療従事	者の確何	呆に関する事業								
I will t	地域医	療支援	センタ-	一運営事業			【総事業費】					
事業名							61, 264千円					
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体	県											
事業の目標	・医師臨床研修マッチング数 71名(H26年度)→増加(全国平均採用率全国平均以上) 71名(H26年度)→採用率全国平均以上(R1年度) (マッチング率 H25年度:全国76.07%、本県54.20%) [青森県保健医療計画で設定]											
事業の期間	平成2	平成27年度、令和元年度										
事業の内容				医師のキャリア形 うための地域医療								
	金額	総事	業費	61, 264千円		公	39, 109千円					
事業に要する		基金	国	39, 109千円	基金充当額 (国費)にお	民	千円					
費用の額			県	19,555千円	(国質) にお ける公民の別		うち受託事業等(再掲)					
			の他	2,600千円			千円					
備考	(基金) H27年 R元年	三度 5	毎支出物 8, 246千 418千	·円								

(事業№.2)

<u>(事業N0.2)</u>				H) HH) :- 1	→ MC							
事業の区分		4. 医療従事者の確保に関する事業										
	地域で	活躍す	る良医剤	育成推進事業	ŧ			【総事業費】				
事業名								0千円				
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体		県、弘前大学医学部附属病院 										
事業の目標	・へき	・地域循環型良医育成システムの構築 ・へき地医療拠点病院の常勤医師数 84名(H25年度)→増加(H29年度)										
事業の期間	平成2	平成27年度										
事業の内容	臨床研りるよう。	修や病 、卒前	院・診り	寮所で勤務し 塩床研修、病	ながら	う、医師として	のスキ	医師が、県内で テルアップが図れ ・ッププログラム				
	金額	総事	業費		0千円		公	0千円				
事業に要する		基金	国		0千円	基金充当額	民	千円				
費用の額			県	(0千円	(国費) にお ける公民の別		うち受託事業等(再掲)				
		その他 千円										
備考		の年度 E度 0	毎支出額 千円	預)								

(事業№.3)

(<i>事美N0.3)</i>	1 E	去公子	± 0 7d+ 1	ロ)ヶ田山 マー	中米			1				
事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業											
士 业力	産科医	等確保	支援事業	*				【総事業費】				
事業名								69,094千円				
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体											
事業の実施 主体		産科を有する病院、診療所、助産所										
事業の目標	 ・産科医に対する分娩手当支給施設数(補助金交付施設数) 21施設(H27年度) ・産科医及び産婦人科医数(人口10万人対) 7.1(H24.12.31現在)→全国平均を目指した増加(H29年度) [青森県保健医療計画で設定] 											
事業の期間	平成 2	平成27年度										
事業の内容	る場合、		一部をネ	おいて、分類	娩を取 ^り	が扱う医師が分	娩手 当	áを支給されてい -				
	金額	総事	業費	69, 0	94千円		公	7,811千円				
事業に要する		基金	玉	15, 3	51千円	基金充当額 (国費) にお	民	7,540千円				
費用の額			県	7, 6	76千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)				
			の他	·	67千円			千円				
備考	(基金) H27年		毎支出額 3,027千									

(事業No. 4)

<u>(</u>	I 4 🗁	H-211	+1 5 -1 1	T) = HP 1 -	- - - - - -					
事業の区分	4. 医	療従事	者の確保	呆に関する)事業					
本业 力	新生児	新生児医療担当医確保支援事業 【総事業費】								
事業名								1,818千円		
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体									
事業の実施 主体				診療所、助						
事業の目標	2施設 ・小児 7.3	せ(H27年 科医療 (H23.10	年度) に係る』	病院勤務医 :) →増加	医数(人)	支給施設数(補 □10万人対) 度)	助金交	(付施設数)		
事業の期間	平成2	7年度								
事業の内容	児担当 を補助	医に手	当てをえ					かった際に、新生一の手当ての一部		
	金額	総事	業費	1, 8	818千円		公	404千円		
事業に要する		基金	国		404千円	基金充当額 (国費) にお	民	千円		
費用の額			県	:	202千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)		
			の他		212千円			千円		
備考		の年度 60	毎支出額 06千円	類)						

(事業No.5)

<u>(</u>	. 	H-01-H-		H) - PP 2	→ → \III			
事業の区分	4. 医	療従事	者の確保	呆に関す	る事業			
主 业力	女性医	師等就	労支援	事業				【総事業費】
事業名								4,520千円
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体							
事業の実施 主体	県(県							
事業の目標	82件	(H25年 の医療	E度) → 施設に征	増加(H2	27年度) 女性医師	置)への相談等	件数	
事業の期間	平成2	7年度						
事業の内容	談窓口		運営(を抱える女性医 爰を行う。	師等 <i>0</i>	ための受付・相
	金額	総事	業費	4,	,520千円		公	
事業に要する		基金	玉	3,	,013千円	基金充当額 (国費) にお	民	3,013千円
費用の額			県	1,	,507千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)
	/ 		の他		千円			3,013千円
備考	(基金 ⁾ H27年		毎支出額 , 520千月					

(事業No. 6)

<u>(事業No. 6)</u>	1 屋	安沙市	女	日1ヶ間十	て事光				
事業の区分	4. 医 [;] 	京 (火争)	白の唯作	呆に関す	の争業				
-1- 244	医療勤	務環境	改善支持	爰センタ	一運営事業	業		【総事業費】	
事業名								49,897千円	
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体								
事業の実施 主体	県								
事業の目標	0 (H2	25年度	$\rightarrow 10$	(H29年月)	♪医療機関数 ・8.1%(R2年度	·)		
事業の期間	平成2	平成27年度、平成30年度、令和2年度							
事業の内容	PDCAサー 用して!	イクル 勤務環	を活用し 境改善/	して勤務 こ取り組	環境改善しむ む各医療権		行うた 合的・	めの仕組みを活 専門的な支援を	
	金額	総事	業費	49	9,897千円		公	33, 265千円	
事業に要する		基金	国	33	8,265千円	基金充当額 (国費) にお	民	千円	
費用の額			県	16	5,632千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)	
			の他		千円			千円	
備考	(基金 H27年 H30 R2	E度 3 11	毎支出額 , 487千月 , 895千月 , 515千月	円 円					

(事業No.7)

(<i>争未W. /)</i>	· -	H /// H:		n) - nn '	→ → M/.			
事業の区分	4. 医	原従事	者の確何	呆に関す	「る事業			
市业力	小児救力	急医療	体制整值	備事業				【総事業費】
事業名								7,872千円
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体							
事業の実施 主体	小児教徒	急医二	次輪番組	 				
				凡救急患 生) →糾	者受入体制 继続	制整備数		
事業の目標								
事業の期間	平成2	7年度						
事業の内容	業に対		費を補具		了小児科医(こよる小児救急	医療体	制を整備する事
	金額	総事	業費	,	7,872千円		公	2,144千円
事業に要する		基金	国	;	3,497千円	基金充当額 (国費) にお	民	1,353千円
費用の額			県		1,749千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)
			の他		2,626千円			千円
備考			毎支出額 246千月					

(事業№.8)

(<i>事業N0.8)</i>	I 4	H-0/-H-	W. o. T.L. 1	11) ~ HH 1	マモヅ			1
事業の区分	4. 医	療従事	者の確保	呆に関す	る事業			
	小児救	急電話	相談事業	業				【総事業費】
事業名								8, 163千円
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体							
事業の実施 主体	県							
事業の目標	9.3人 [青森県 ・子ど 1,358	、(H25 保健医療 もの救 8件(H	年度) - 計画で設 急搬送(^{定]} 牛数 →減少	(H28年度 (H29年度			
事業の期間	平成2	7年度						
事業の内容	保護者				医療体制の	の補完を目的と	して小	· 児救急医療電話
	金額	総事	業費	8	3, 163千円		公	5,442千円
事業に要する		基金	玉	5	5,442千円	基金充当額 (国費) にお	民	千円
費用の額			県	2	2,721千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)
			の他		千円			千円
備考			毎支出額 , 163千[

(事業No.9)

(<i>事業N0.9)</i>	I 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	岸 /半	± 0 7/1-1	口)ヶ田十、	1 古光			1
事業の区分	4. 医	燎 促事	者の確保	呆に関する	る事業			
	新人看	護職員	研修事業	業				【総事業費】
事業名								26,658千円
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体							
事業の実施 主体				実施する邪				
事業の目標	事業 護職員 ・新人	実施施 の70% 看護職	設の新 <i>)</i>) [青森県 員離職 ^図	保健医療計	員数375人 画で設定] (H25年)	、(H25年度) → 隻) →2.7% (F		(県内就業新人看
事業の期間	平成2	7年度						
事業の内容	護職員		要する約	香護職員の 経費を補助		止等のため、医	療機関	等が行う新人看
	金額	総事	業費	26,	658千円		公	5,252千円
事業に要する		基金	玉	8,	886千円	基金充当額 (国費) にお	民	3,634千円
費用の額			県	4,	443千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)
			の他		329千円			千円
備考	(基金 H27年		毎支出額 3, 329千					

(事業No. 10)

<u>(事業No. 10)</u>	I 4 1	H-2)/ -H-	+1 5 -1 1	T) = HP	 			
事業の区分	4. 医	僚 従 事	者の確保	果に関する	事業			
声 光力	看護職.	員資質	向上推注	進事業				【総事業費】
事業名								2,982千円
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体							
事業の実施 主体			会委託)					
事業の目標	32人 •看護 62.1°	/年維 師等学 %(H2	持(受詞 校養成所 4年度)	師実習指導ネ 構定員40人の 所の卒業生リ →76.0%(・プログラムで診	の8割) 県内就 (H32年月	業率		
事業の期間	平成2	7年度						
事業の内容		開催し						師実習指導者講 □識・技術を習得
	金額	総事	業費	2, 98	82千円		公	千円
事業に要する		基金	玉	1, 98	88千円	基金充当額 (国費) にお	民	1,988千円
費用の額			県	99	94千円	ける公民の別		うち受託事業等(再掲)
			の他		千円			1,988千円
備考	(基金) H27年		毎支出額 , 982千[

(事業No. 11)

(事業No.11)	1 屋:	唇 從重	老の確と	早に関する	重業					
事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業									
市	看護師	看護師等養成所運営費補助 【総事業費】								
事業名								111,996千円		
事業の対象と なる医療介護 総合確保区域	県全体									
事業の実施 主体	看護師等									
事業の目標	•養成 [青森県 •看護	学校卒 看護師等 教員養	業生の! ^{キサポート} 成講習3	県内就職率 プログラムで	区 62.19 設定] f 19人	人立看護師等学 %(H24年度)- (H25年度)→0	→76. 0°	% (H32年度)		
事業の期間	平成2	平成27年度								
事業の内容	の適正 経費に また、 行う。	化を図ついて	ること? 補助す? 等の県P	を目的に、 る。	専任教員	員の人件費、生	徒経費	ドの向上及び運営 学運営に必要な 学に応じた支援を		
	金額	総事	業費	111,	996千円		公	10,715千円		
事業に要する		基金	玉	74,	664千円	基金充当額	民	63,949千円		
費用の額			県	37,	332千円	(国費) にお ける公民の別		うち受託事業等(再掲)		
		そ	の他		千円			千円		
備考	(基金· H27年		毎支出額 11, 996 ⁻		•					

(事業区分5:介護従事者の確保に関する事業)

(1) 事業の内容等

事業の区分	5. 介護領	事者の確保に関す	する事業							
	(大項目) 基盤整備									
	(中項目)基盤整備								
	(小項目)福祉・介護人村	才確保対策連携強	食化事業(協議	会設	置等)				
事業名	[No. 1]	介護人材確保対策	事業			【総事業費】				
						1,976 千円				
事業の対象						•				
となる医療	県全体									
介護総合確	宗王 仲									
保区域										
事業の実施	青森県									
主体										
事業の目標	介護職員数	平成24年度2	21,731人-	→平成37年度	3 3	, 392人				
事業の期間	平成27年	平成27年4月1日~平成28年3月31日								
事業の内容	福祉•介	護人材確保定着排	推進協議会を設置	置し、本県にお	ける	福祉・介護				
	人材確保充	策を総合的かつ対	効果的に行うため	の検討を行い	、グ	ランドデザ				
	インを策定	さする。								
事業に要す	金額 総事	業費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)				
る費用の額	C)		1, 976	(国費)		1, 317				
		国 (A)	(千円)	における	民	(千円)				
			1, 317	公民の別	:					
	基	都道府県 (B)	(千円)	(注 1)		うち受託事業等				
	金 659 (再掲)(注2)									
		計 (A+B)	(千円)			(千円)				
			1, 976							
	その)他 (C)	(千円)							
備考(注3)										

事業の区分	5. 介護領	事者の確保に関す	する事業						
	(大項目)基盤整備								
	(中項目) 基盤整備								
	(小項目) 人材育成等に取り組む事業所の認証評価制度実施事業								
事業名		介護人材育成認証				【総事業費】			
						45,077 千円			
 事業の対象						,			
となる医療									
介護総合確	県全体								
保区域									
事業の実施	 青森県								
主体									
事業の目標		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	 受けた事業所数						
7 210 - 11 1230		→10事業所	2.7 (= 4)(0)()						
事業の期間	平成27年	4月1日~平成2	28年3月31日	1					
事業の内容			 全を設置し、介護		文り糸				
# /C*> 110		ごびのはなる。 ご評価制度の構築が							
	を行う。				н с. н.	E(24)/11 (1)			
	_ , , , ,	k内の介護職員の ⁵	モデル給与表を訂	己載した服務等	辛規系	星の参考例作			
	成及び公表			_ /(- / -////////	, , , , , , ,	_ , > 0,0,11			
		に係る委員会設置	置(制度構築、認	ない (記証評価等)					
	②認証基準			- /					
	3認証制度	の周知							
		美所に対してのサス	ポート事業・認証	E事業					
	⑤認証制度	ΗP							
	⑥モデル絹	ら与表の作成							
事業に要す	金額総事	¥費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額	C)		45,077	(国費)		9 5 2			
		国 (A)	(千円)	における	民	(千円)			
			30, 052	公民の別		29, 100			
	基 都道府県 (B) (千円) (注1) うち受託事業等 (再 銀)(注2)								
	金 金		15,025			掲)(注2)			
		計(A+B)	(千円)			(千円)			
			45,077			29, 100			
	その)他 (C)	(千円)						
/									
備考(注3)									

事業の区分	5. j	下護従	事者の確保に関う	する事業						
	(大項目) 参入促進									
	(中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」									
	(小項目) 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進事									
	業									
事業名	[No.	. 3] 🦪	介護人材参入促進	事業				【総事業費】		
								16,106 千円		
事業の対象										
となる医療	! 県全体	k.								
介護総合確	州土	 								
保区域										
事業の実施	青森県	1. 養	成校、職能団体							
主体										
事業の目標		-	受講者・職場体験				野∽	への進学・就業		
			度 9.7%	(1, 4	08人甲	7137人)				
古米の知明			度 15%	0.0 左 0.		1				
事業の期間	. , , ,		4月1日~平成2							
事業の内容		○小~大学生、高齢者や主婦等の一般の方を対象とした、福祉・介護の仕								
			と魅力を伝えるが	_	祉・介護	養体験セミナー	• 石	开修の実施		
	/		職能団体への補助	-	. 18 11 85 -					
	_ •	•	般の方等を対象と			—				
			や出前講座等によ			載の P R 店期				
			護・福祉施設の意 確保支援セミナー		•	7年20月11日				
			確休又後 とく / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		_	で明九云り州催	i			
事業に要す	金額		業費 (A+B+	** X IL	(千円)	基金充当額	公	(千円)		
る費用の額	32.10	C)		16,		(国費)		(114)		
			国 (A)	<u> </u>	(千円)	における	民	(千円)		
				10,	7 3 7	公民の別		10,737		
		407 M P P								
		基 都 追 付 県 (B) (十円) (注 1) うち受託事業等(再 金 5,369 掲)(注 2)								
		計 (A+B) (千円) (千円)								
		16, 106								
		その他 (C) (千円)								
備考 (注3)										

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
ず未り四月	7.1024, 1.1.1.1, 7.1.1.1, 7.1.1.1	
	(大項目)参入促進 (大項目) 参議 けの「よる駅のおより	
	(中項目)介護人材の「すそ野の拡大」 (小項目) 地域は民の党技の生徒に対する企業の企業の仕事の理	<i>和</i> /日准書
	(小項目)地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理 業	胜(足) 里
事業名	【No.4】介護の仕事応援イベント開催事業	【総事業費】
		7,609 千円
事業の対象	·	
となる医療	 県全体	
介護総合確	宗王仲 	
保区域		
事業の実施	青森県、公益社団法人青森県老人福祉協会、社会福祉法人青森県	社会福祉
主体	協議会	
事業の目標	新人介護職員の参加者数 0人→100人	
	参加者アンケートによる介護、介護職に対するイメージ向上率 	各70%以
	L A THE LEVEL AND A STATE OF THE LEVEL AND A S	
+ 414 ~ Hu ==	カリスマ介護職員の選定 3年で2名	
事業の期間	平成27年4月1日~平成28年3月31日	
事業の内容	1 新介護職員への激励	
	介護の日の関連行事として、新たに就業した介護職員を対象に	
	激励(メッセージカード交付)、先輩介護職員の座談会、中央講師	市による記
	念講演会を行う。	
	 2 あおもり介護の魅力発信フェスティバル	
	2 めねもり / 暖の極力光信フェスティバル 「介護技術コンテスト」「介護体験」「介護に関わりのある著名	人名世能
	「万暖QMコンテスト」「万暖体験」「万暖に関わりのの3省石 人トークショー 「現役若手職員と子どもたちのディスカッション	
	人	
	るブース出展、ミニ就職説明会」「県内福祉系学校コーナー」など	
		_
	│ │3 介護の魅力発信サポーター:介護職のイメージアップを推進	するた
	め、県内介護事業所に勤務する若手介護職員をサポーターチーム	を立ち上
	げ、介護の魅力を積極的に PR する。	
	4 介護技術コンテストプレセミナーの開催	
	①外部の専門職者と介護実習・普及センター職員で準備・審査	委員会を
	設置する。	
	②1年に1回、技術テーマを選出する(例;排泄ケア(おむつ)	交換)、移
	乗介助等々)	
	③委員会において選出テーマの評価方法、評価指標を策定する	0

		`	- 1 2 El 4-1	\ . 	1 2 80 11	U				
	④コンテストを周知し、コンテストを開催する。									
	⑤優勝者にはカリスマ介護職の称号と記念品を授与する。									
	* 2	年目	からは、前年の優	勝者が	審査委員	も務める。				
	*_	上記を	広くマスコミ等に	∠も PR l	ハイメ	ージアップを図	図る。			
事業に要す	金額	総事	業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)		
る費用の額		C)		7,	6 0 9	(国費)				
			国 (A)		(千円)	における	民	(千円)		
				5,	073	公民の別		5, 073		
		基	都道府県 (B)		(千円)	(注1)		うち受託事業等		
		金		2,	5 3 6			(再掲) (注2)		
			計 (A+B)		(千円)			(千円)		
				7,	6 0 9			685		
		その	他 (C)		(千円)					
備考 (注3)		·								

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目)参入促進	
	(中項目) 介護人材の「すそ野の拡大」	
	(小項目)若者・女性・高年齢者など多様な世代を対象	とした介護の職
	場体験事業	
事業名	【No.5】介護人材発掘育成事業	【総事業費】
		2,041千円
事業の対象		
となる医療	 八戸圏域	
介護総合確		
保区域		
事業の実施	八戸市	
主体		
事業の目標	受講者数 H27:10 名	
	研修終了者の介護職への就職 H27:5 名	
事業の期間	平成27年11月1日~平成28年3月31日	
事業の内容	【介護未経験者や無資格者を対象に、地域密着型サービス	事業所及び介護
	予防・日常生活支援総合事業実施事業所への就労を目的と	した研修支援事
	業】	
	・八戸市の事業として、地域の福祉専門学科のある教育機	関に委託する。
	・受託した教育機関が組織する運営委員会(行政+学識経験	
	事業所関係者+市民代表8名程度で構成予定) が事務局とた	
	る。介護未経験者や無資格者といった市民全体を対象にし	
	基本的な知識を習得出来る場としての研修を開催し、地域	
	て共通するカリキュラム・内容を構成したり、地域の福祉	専門学科のある
	教育機関(専門学校・大学)が研修を提供する。	- 44 (- 44))))
	・講師は地域の介護サービス提供事業所の職員や教育機関	の教授等があた
		- X = D = A = 1
	・研修期間は1ヶ月程度(1コマ70分の講義を1日3コ	
	17時間30分)とし、年度において複数の研修期間を設	<i>いる。</i>
	・対象者は以下のとおりを見込んでいる。 ○ ① 定年後で活躍の場を求める概ね 50~70 代	
	① 足平後で活躍の場を求める概4350~7010 ② 子育てが落ち着いた主婦層	
	② 丁月(か落ら有いた土畑僧 ③ 現在、家族の介護を行っている方若しくは知識を習	得したい古
	③ 現任、家族の万霞を行っているカ石しては知識を自 ④ 現に介護に従事している職員であって所属している	, ,
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	サ木川が少女に
	^{ww} ハハ ・研修修了者には、おとなの「ケアワークパスポート」(値	冬了証)を発行す
	- MIBISTA (CIA、 40 C ない 1 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	~ 1 Hπr/ G /E 1 7
	⋄ ∘	

- ・受講料は無料とする(但し、調理実習の材料費等及び傷害保険料は実費とする。)
- ・大学の空き時間のスクールバス活用により、交通手段を確保する。
- ・いくつかコースを設定し、複数の市内事業所見学や体験学習を実施する。
- ・事業は1年ごとに調査・評価をし、検証する。(受講生の進路状況調査も 実施)
- ・本事業に関して協力をした事業所に対しては、協力事業所としてのステッカーを交付したり、協力事業所一覧作成にて広報するなど、社会的評価につながるよう配慮する。
- ・公共職業安定所に対し、本事業について理解と協力を得た上で、事業所が求人を出す際には、おとなの「ケアワークパスポート」取得を求職条件として記載し、活用してもらう。

		,		- •					
事業に要す	金額	総事	業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公		(千円)
る費用の額		C)		2,	0 4 1	(国費)		1,	361
			国 (A)		(千円)	における	民		(千円)
				1,	361	公民の別			
		基	都道府県 (B)		(千円)	(注1)		うち受託	 上事業等
		基金			680			(再掲)	(注2)
			計 (A+B)		(千円)				(千円)
				2,	0 4 1				
		その	他 (C)		(千円)				
備考(注3)									

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業										
	(大項目)参入促進										
	(中項目) 地域のマッチング機能強化										
	(小項目)多様な人材(若者・女性・高齢者)に応じたマッチング機能										
	強化	事業									
事業名	[No.	.6]	介護人材マッチン	グ機能強化事	業			事業費】			
							9	, 258千円			
事業の対象											
となる医療	 県全体	枟									
介護総合確	>N	1									
保区域	1. 1										
事業の実施	青森県	<u></u>									
主体。日本	T—T I	1 1.1.2	> > 47 (o → 17								
事業の目標			ンター経由の入職		- 0	ī					
本类の知問			度118人→平原								
事業の期間	. , , .	平成27年4月1日~平成28年3月31日									
事業の内容			業所における詳細								
			人情報の提供、京								
			ターに配置した具	_	<u>か</u>	一体的に実施	する	0			
古光に無子			社人材センター〜		п\	甘入大业妇	177	(T.III)			
事業に要する費用の額	金額	総 サ C)	業費(A+B+	(千F 9,25	· 1	基金充当額 (国費)	公	(千円)			
る負用の領		0)	国 (A)	(千月	-	における	民	(千円)			
				6, 17	· /	公民の別		6, 172			
		#	 都道府県 (B)	(千月		(注1)		うち受託事業等			
		金金	都道府県 (B)	3, 08				(再掲)(注2)			
			計 (A+B)	(千F				(千円)			
				9, 25				6, 172			
		その	他 (C)	(千F	月)						
備考(注3)											

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業										
	(大項目) 資質の向上										
	(中項目) キャリアアップ研修の支援										
	(小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業										
事業名	[No. 7	【No.7】介護職員等に係る医療的ケア研修事業 【総事業費】									
							1 6	,303千円			
事業の対象											
となる医療	県全体										
介護総合確	/N_1.IT										
保区域											
事業の実施	青森県										
主体	医 毒药	ム フ	ナウサーフへ芸聞	か 早 の 1	*4.1.1 ~	左門り のの	1.10	広の人类 学早			
事業の目標	医療的の を養成	医療的ケアを実施する介護職員の人数として、年間300人程度の介護職員									
事業の期間		<u>で食成</u> 平成27年4月1日~平成28年3月31日									
						'					
事業の内容			等研修の実施 時に受講生に対し	宝坛圪	道 及で紅	7価を行う「地	≟道手	・誰価」を姜			
	_		時に叉隣王に対し の講習会の実施	ン大1又1日	等及∪`п	- 叫で11 ノ 「11	1771	受叫! 乙食			
事業に要す			業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額		2)		16,	3 0 3	(国費)		2, 133			
			国 (A)		(千円)	における	民	(千円)			
				10,	869	公民の別		8, 736			
		基金	都道府県 (B)		(千円)	(注1)		うち受託事業等			
	4	金		5,	4 3 4			(再掲)(注2)			
			計 (A+B)		(千円)			(千円)			
		, -	EL.	16,				8, 736			
	7	との'	他 (C)		(千円)						
借考 (注 0)											
備考(注3)											

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業										
	(大項目) 資質の向上										
	(中項目) キャリアアップ研修の支援										
	(/	小項目)多様な人材層は	こ対する	介護人材	ナキャリアアッ	プ研	修支援事業			
事業名	[No.	.8]	介護職員等に係る	医療的學	ア研修	事業(第3		事業費】			
	号研修	冬)					2	,255千円			
事業の対象											
となる医療	 県全体	卡									
介護総合確)N.X.F	Τ'									
保区域											
事業の実施	青森県	1									
主体								-			
事業の目標		りケア	を実施する介護服	銭員の人	数として	C、年間15人	程度	の介護職員を			
L. Ma	養成										
事業の期間	平成 2	平成27年4月1日~平成28年3月31日									
事業の内容	①喀疹	灰吸引	等研修(第3号码	肝修)の	実施						
			時に受講生に対し	ン実技指	導及び評	呼価を行う 「指	導看	護師」を養			
	成する	らため	の講習会の実施	Γ							
事業に要す	金額	総事	業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額		C)	I	2,	2 5 5	(国費)					
			国(A)		(千円)	における	民	(千円)			
			Limb V . L. III	1,	503	公民の別		1, 503			
		基金	都道府県 (B)		(千円)	(注1)		うち受託事業等			
		立立			7 5 2			(再掲)(注2)			
			計(A+B)		(千円)			(千円)			
		7 0	lik (a)	2,	255			1,503			
		(その	他 (C)		(千円)						
畑 与(注3)											

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	(大項目) 資質の向上									
	(中項目) キャリアアップ研修の支援									
	()	小項目)多様な人材層は	こ対する介護人材	ナ キャリアアッ	プ研	修支援事業			
事業名	【No.	【No. 9 】訪問介護サービス提供責任者研修事業 【総事業費】								
							490千円			
事業の対象							•			
となる医療	! 県全体	k-								
介護総合確	州土	+								
保区域										
事業の実施	公益社	土団法	人青森県老人福祉	止協会						
主体										
事業の目標	参加者									
			度54人→140							
事業の期間	平成 2	27年	11月1日~平原	戈 28年3月31	. 目					
事業の内容	訪問分	訪問介護の現場を担うサービス提供責任者に対する研修会を受講料無料で								
	実施す	ける。								
事業に要す	金額	総事	業費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額		C)		490	(国費)					
			国 (A)	(千円)	における	民	(千円)			
				3 2 7	公民の別		3 2 7			
		基	都道府県(B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等			
		金		163			(再掲)(注2)			
			計(A+B)	(千円)			(千円)			
		7 -		490						
		その	他(C)	(千円)						
/										
備考(注3)										

事業の区分	5. 介護従	事者の確保に関す	上 る事業			
	(大項目)資質の向上				
	(中項目)キャリアアップ	プ研修の支援			
	(小項目)多様な人材層は	こ対する介護人材	ナキャリアアッ	プ研	修支援事業
事業名	[No. 1 0]	介護人材キャリ	アパス支援事業		【総	事業費】
					3	,404千円
事業の対象					1	
となる医療						
介護総合確	県全体					
保区域						
事業の実施	青森県、養	成校、職能団体				
主体						
事業の目標	参加者数					
	平成26年	度350名→平原	戈27年度50℃)名		
事業の期間	平成27年	11月1日~平原	戈28年3月31	. 目		
事業の内容	○福祉・介	護従事者等を対象	象とした資格取得	[‡] 、スキルアッ	プ等	を促進する
	ための研修	を実施する。				
	【養成校、	職能団体への補助	力】			
		護職への就労を利				
		得、スキルアップ		の研修を実施	iする	0
Leather	, , , , , , , , , , , , , , , ,	祉人材センター~		Alle & I States	l	()
事業に要す		業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	C)	I	3, 404	_	<u> </u>	(
		国(A)	(千円)		民	(千円)
		松光应用(一)	2, 269	公民の別		2, 269
	基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
	712	<u></u> ⇒L (∧ L □)	1, 135			(再掲)(注2) (千円)
		計(A+B)	(千円) 3,404			963
	マ の	 他(C)	(千円)			
			(113)			
備考 (注3)					I	
,						

事業の区分	5. 介護征	羊事者の確保に関 っ	ナる事業			
	(大項目	目)資質の向上				
	(中項目	目) キャリアアップ	プ研修の支援			
	(小項目	目)多様な人材層に	こ対する介護人材	ナキャリアアッ	プ研	修支援事業
事業名	[No. 1 1	】アセッサー講習	受講支援事業		ľ	総事業費】
						1,295 千円
事業の対象						
となる医療	国 会休					
介護総合確	県全体					
保区域						
事業の実施	介護事業者	首				
主体						
事業の目標	アセッサー	一講習受講者数				
	年間81/					
事業の期間	平成 2 7 年	₣11月1日~平月	戈28年3月31	. 日		
事業の内容	介護キュ	アリア段位制度にお	おけるアセッサー	-講習を受講さ	せる	ために事業
	者が負担し	た受講料に対する	る支援を行う。			
	なお、ネ	前助対象事業所につ	ついては県が公表	きする。		
事業に要す	金額総事	事業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	C)		1, 295	(国費)		
		国 (A)	(千円)	における	民	(千円)
			863	公民の別		863
	基	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
			4 3 2			(再掲) (注2)
		計 (A+B)	(千円)			(千円)
			1, 295			
	その)他 (C)	(千円)			
備考 (注3)						

事業の区分	5. 介	護従	事者の確保に関す	よる事業 あんしゅう			
	(大:	項目)資質の向上				
	(中:	項目)キャリアアップ	プ研修の支援			
	(1/2	項目)多様な人材層は	こ対する介護人材	ナ キャリアア	ップ研	开修支援事業
事業名	[No. 1	12]	医療介護連携介	護職員養成モデ	ル事業	【総事	事業費 】
]	1,600千円
事業の対象							
となる医療	 県全体						
介護総合確	先主件						
保区域							
事業の実施	公益社	団法	人青森県医師会				
主体							
事業の目標	介護職	員の	准看護師免許取得	导者 10人			
事業の期間	平成 2	7年	11月1日~平原	戈 30年3月31	日		
事業の内容	介護	職員	の医学知識習得は	こよる資質向上を	:目的として	、介記	養施設に勤務
	する介	護職	員を対象に准看詞	護師養成所(2年	課程) への	進学を	を促すため、
	学費等	を支	援する事業による	るする経費を補助	」する。		
	平成	2 7	年度 進学希望者	音等の調査、募集	Į.		
			協議会にお	おける事業の仕組	1の検討等		
	平成	2 8	年度 入学金、挖	受業料等の支援			
			協議会にお	おける事業報告及	び次年度計	画等(の検討
	平成	2 9	年度 授業料等の	り支援			
	,		協議会にお	さける事業報告等	<u> </u>		
事業に要す	金額	総事	業費(A+B+	(千円)	基金充当額	i 公	(千円)
る費用の額		C)		1,600	(国費)		
			国 (A)	(千円)	における	民	(千円)
				1,067	公民の別		1,067
		基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等(再
		金		5 3 3			掲)(注2)
			計 (A+B)	(千円)			(千円)
				1, 600			
		その	他(C)	(千円)			
備考(注3)							
か出って(エ3)							

事業の区分	5. j		事者の確保に関す	上る事業			
	()	大項目)資質の向上				
	(🗆	中項目)キャリアアップ	プ研修の支援			
	(/	小項目)多様な人材層に	こ対する介護人材	オキャリアアッ	プ研	修支援事業
事業名	【No.	13	介護支援専門員	資質向上事業			【総事業費】
							132千円
事業の対象							•
となる医療	 県全体	k'					
介護総合確	木土	+*					
保区域							
事業の実施	青森県	具					
主体							
事業の目標	更新研	开修受	講対象介護支援専	専門員が全て受 請	<u>‡</u> <u>}</u>		
事業の期間	平成2	27年	4月1日~平成2	28年3月31日]		
事業の内容	介護才	支援専	門員の更新研修を	と実施する。			
事業に要す	金額	総事	業費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額		C)		1 3 2	(国費)		8 8
			国 (A)	(千円)	における	民	(千円)
				8 8	公民の別		
		基	都道府県(B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
		金		4 4			(再掲)(注2)
			計(A+B)	(千円)			(千円)
		7 0	hh (a)	132			
		(その	他 (C)	(千円)			
備考 (注3)							

事業の区分	5. 介護	従事者の確保に関す	よる事業 あんしゅう			
	(大項	 目)資質の向上				
		目)キャリアアップ	プ研修の支援			
		目)多様な人材層に		†キャリアア <i>ッ</i>	プ研	修支援事業
事業名	· · · · · ·	】介護支援専門員			· ·	事業費】
7 7/2 1-	L - 1.01 - 1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		3 710		, 004千円
 事業の対象						
となる医療						
介護総合確	県全体					
保区域						
事業の実施	// // // // // // // // // // // // //	去人青森県介護支抗 法人青森県介護支抗 1000年				
主体	→ IIII 1-1-1-1		X (11) A MA			
事業の目標	(l) 受講者		 所の実践力向上			
7 712 77 77		当者の指導力向上				
	③ 両者の	ネットワーク化に	よる地域のケア	マネジメント位	本制引	強化
	4 小規模	事業所の実践課題	が具体化され効果	果的な対策の構	負討	,
	⑤ 事業を	利用した介護支援	専門員ならびに	事業所の業務道	窗正化	Ł.
	⑥ 同行し	た主任介護支援専	門員の指導力向	Ŀ.		
	⑦ 共通課	関を県内の介護支	援専門員、事業所	听経営者、保険	者が	共有する事で
	制度運	用の適正化。				
事業の期間	平成 2 7	年11月1日~平原	戈28年3月31	H		
事業の内容	(1) 介	護支援専門員初任者	音支援事業			
	地域の	経験豊かな主任介記	護支援専門員が小	対模事業所の	初任	者の一連の
		行して、実地の指導				
		護支援専門員業務通				
	_ /,	経験豊かな主任介記				
		し、自立支援に資う				-
	, ,	行した主任介護支持 ####################################	農専門員の報告を	?分析して共迪	課題	!を抽出し関
古米ル亜十		共有を図る。	(T.III)	甘入大业好	177	(T.III)
事業に要する費用の額	金額 総 ⁻ c)	事業費(A+B+	(千円) 2,004	基金充当額 (国費)	公	(千円)
つ負用の領		国 (A)	2,004 (千円)	における	民	(千円)
			1, 336	公民の別		1, 336
	++	 都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
	基 金	HINCHI MICH	668	<u>—</u> ,		(再掲)(注2)
		計 (A+B)	(千円)			(千円)
			2, 004			
	そ(の他 (c)	(千円)			
備考 (注3)	'					

事業の区分	5. グ	广護従	事者の確保に関す	上る事業			
	(ナ	て項目)資質の向上				
	(月	可項目)潜在的有資格者	針の再就職支援			
	(/]	「項目)潜在介護福祉士	上の再就職支援			
事業名	[No.	15]	潜在的有資格者	再就業促進事業		【総	事業費】
						6	,257千円
事業の対象						•	
となる医療	 旧	⊬					
介護総合確	県全体	 					
保区域							
事業の実施	青森県	具、養	成校、職能団体				
主体							
事業の目標	研修到	受講者	• 職場体験実施者	省のうち再就業 者	至 20%		
事業の期間	平成 2	27年	4月1日~平成2	28年3月31日	3		
事業の内容	①潜在	E的有	資格者を対象とし	た、介護の知識	歳や技術等を再	確認	し、円滑な
	再就第	巻を可	能とするための研	肝修を実施する。	【養成校、職能		本への補助】
	②潜在	E的有	資格者等を対象と	こした職場体験及	ひ職場体験希	望者	に対する研
	修を事	尾施す	る。【青森県福祉	人材センターへ	の委託】		
事業に要す	金額	総事	業費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額		C)		6, 257	(国費)		
			国 (A)	(千円)	における	民	(千円)
				4, 171	公民の別		4, 171
		基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
		金		2, 086			(再掲)(注2)
			計 (A+B)	(千円)			(千円)
				6, 257			2, 241
		その	他 (C)	(千円)			
備考(注3)							

事業の区分	5. 介護従	事者の確保に関す	上 る事業			
	(大項目)資質の向上				
	(中項目)キャリアアップ	プ研修の支援			
	(小項目)認知症ケアに挑	 馬わる人材の育成	えのための研修	事業	
事業名	[No. 1 6]	】認知症介護実践	者等養成事業			【総事業費】
						210千円
事業の対象						
となる医療	国人					
介護総合確	県全体					
保区域						
事業の実施	青森県					
主体						
事業の目標	研修修了者	数				
	①年間50	名 ②年間100)名 ③年間 5 C	名 ④年間1	名	
事業の期間		4月1日~平成2				
事業の内容		護を提供する介護		行の管理者等の	認知	症介護技術
]る研修を実施する	-			
		応型サービス事業				
		応型サービス事業				
		機能型サービス等		计研修		
		護指導者フォロー	I			(
事業に要す		業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	C)	T	2 1 0	(国費)		1 4 0
		国(A)	(千円)	における	民	(千円)
		**************************************	140	公民の別	-	
	基金	都道府県(B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
	<u> </u>	⇒1	70			(再掲)(注2)
		計 (A+B)	(千円)			(千円)
	20	(C)	210			
	70)他 (C)	(千円)			
備考 (注3)						

事業の区分	5. 介	護従	事者の確保に関す	上る事業			
	(大	項目)資質の向上				
	(中	項目)キャリアアップ	プ研修の支援			
	(1)	項目)認知症ケアに挑	 馬わる人材の育成	えのための研修	事業	
事業名	[No.	17	かかりつけ医認	知症対応力向上	事業		【総事業費】
							703千円
事業の対象							·
となる医療	 県全体	_					
介護総合確	宗王仲	λ.					
保区域							
事業の実施	青森県	Ĺ					
主体							
事業の目標	受講者	数	828人				
事業の期間	平成 2	7年	4月1日~平成2	28年3月31日			
事業の内容	①認知	症の	早期発見及び日常	常の継続診療に資	ずるよう、高	齢者	に身近なか
	かりつ	け医	の認知症対応力を	を向上させるため	に、認知症サ	ポー	ト医養成研
	修受講	医師	が、研修を実施す	ける。			
	②高齢	者が	受診する機会の多	多い診療科である	歯科医師も受	講対	象とする。
	③県内	13カ	所で、1回あたり	40 名を研修対象	象とする。		
事業に要す	金額	総事	業費 (A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額		C)		7 0 3	(国費)		
			国(A)	(千円)	における	民	(千円)
				4 6 9	公民の別	-	4 6 9
		基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
		金		2 3 4			(再掲) (注2)
			計 (A+B)	(千円)			(千円)
				7 0 3			4 6 9
		その	他 (C)	(千円)			
/++-+v							
備考(注3)							

事業の区分	5. 介護従	事者の確保に関す	よる事業 あんしゅう			
	(大項目					
	(中項目)地域包括ケア権		的人材養成		
	(小項目)認知症ケアに挑	 馬わる人材の育成	このための研修	事業	
事業名	[No. 18]	認知症サポート	医の地域連携促	進事業		【総事業費】
						974千円
事業の対象						
となる医療	県全体					
介護総合確	宗王 冲					
保区域						
事業の実施	青森県					
主体						
事業の目標	認知症サポ	ート医の数 4 6	6名			
	認知症初期	集中チームを設置	置する市町村数	40市町村		
事業の期間	平成27年	4月1日~平成2	28年3月31日	I		
事業の内容	①認知症サ	ポート医の養成				
	認知症サ	ポート医養成研修	冬に 5 名の意思を	公費で派遣す	る。	
	②認知症サ	ポート医スキルブ	アップ研修			
	認知症サ	ポート医のスキル	レアップを図るこ	とを目的に、	早期	発見・早期
		る先進取り組み事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2回)	
事業に要す		業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	C)		974	(国費)		484
		国(A)	(千円)		民	(千円)
			6 4 9	公民の別		165
	基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等
	金		3 2 5		9	(再掲) (注2)
		計 (A+B)	(千円)			(千円)
			974			165
	その	他 (C)	(千円)			
備考(注3)						

事業の区分	5. 介護	菱従	事者の確保に関す	トる事業				
	(大項	頁目])資質の向上					
	(中項	頁目)地域包括ケア棉	5 築のた	めの広域	成的人材養成		
	(小項	頁目))認知症ケアに携	勢わる人	材の育成	えのための研修	事業	
事業名	【No. 1	9]	病院勤務の医療	従事者[句け認知	症対応力向	【総	事業費】
	上研修						1	,281千円
事業の対象								
となる医療	県全体							
介護総合確	水土件							
保区域								
事業の実施	青森県							
主体								
事業の目標	受講者数	汝	1,020人					
事業の期間	平成 2 7	7年	4月1日~平成2	28年3	月31日			
事業の内容	一般非	有院	に勤務する医師、	看護師	等をはじ	じめとする医療	従事	者が、認知
	症につい	いて	理解し、適切な対	付応がで	きるよう	にするため、	認知	症サポート
	医を講師	币と	した研修を実施す	ける。(話	高齢者が	受診する機会の	り多V	>診療所の医
	師・看護	蒦師	も受講対象とする	5。)				
事業に要す	金額 総	念事	業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	С)		1,	281	(国費)		
			国 (A)		(千円)	における	民	(千円)
					8 5 4	公民の別		8 5 4
	1 2	基金	都道府県 (B)		(千円)	(注 1)		うち受託事業等
		金			4 2 7			(再掲)(注2)
			計 (A+B)		(千円)			(千円)
				1,	281			8 5 4
	7	その	他 (C)		(千円)			
tile to								
備考(注3)								

事業の区分	5. 介	護従	事者の確保に関す	トる事業				
	(大	項目)資質の向上					
	(井	項目)地域包括ケア構	構築のた	めの広域	成的人材養成		
	(/]	項目)認知症ケアに携	勢わる人	材の育成	えのための研修	事業	
事業名	(No.	20	認知症初期集中	支援チー	-ム員・	認知症地域	【総	事業費】
	支援推	進員	育成事業				1	,596千円
事業の対象								
となる医療	県全体	Z						
介護総合確	>N-1-11							
保区域	***·							
事業の実施	青森県	+						
主体 事業の目標	₹刃 左n iii	≠ ₺⊓ 廿 日	 集中支援チームを		る古町な		·#+	
尹未の口伝			乗 下 文 後 プログログラ で 支援推進員を設置				4.1	
事業の期間	-		11月1日~平月					
事業の内容	①認知	 □症初		 公員研修	 への派遣	 計 (事業委託)		
	玉	立長	寿医療研究センタ	ーが実	施する研	- 「修へ市町村職	員等	を22名派遣
	する) ₀						
	②認知	1症地	域支援推進員研修	冬への派	遣(事業	(委託)		
	認	知症	介護研究・研修東	京ヤン	ターが実	施する研修へ	、市	町村職員等を
			遣する。		(>			(2)
事業に要す	金額	. – .	業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額	-	C)	国 /	1,	596	(国費)		(T III)
			国 (A)	1	(千円)	における 公民の別	民	(千円) 1,064
		+++	都道府県 (B)	1,	(千円)	(注1)		うち受託事業等
		基金			5 3 2	·		(再掲)(注2)
		,	計 (A+B)		(千円)			(千円)
				1,	5 9 6			1, 064
		その	他 (C)		(千円)			
備考(注3)								

事業の対象 となる医療 介護総合確 保区域 事業の実施 青森県 主体	事業 事業費】 8千円
(小項目) 地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上事業名 事業の対象となる医療介護総合確保区域 事業の実施主体	事業費】
事業名 【No. 2 1】生活支援コーディネーター養成研修事業 【総事 事業の対象となる医療介護総合確保区域 県全体 事業の実施主体 青森県	事業費】
事業の対象 となる医療 介護総合確 保区域 事業の実施 青森県 主体	
事業の対象 となる医療 介護総合確 保区域 事業の実施 主体	8十円
となる医療 介護総合確 保区域 県全体 事業の実施 主体 青森県	
介護総合確 県全体 保区域 事業の実施 青森県 主体	
保区域 事業の実施 青森県 主体	
事業の実施 主体	
主体	
事業の目標 コーディネーター養成数 年間100人	
事業の自信 - ケイイ・ケー後成数 中間100人	
事業の期間 平成27年4月1日~平成28年3月31日	
事業の内容 生活支援コーディネーターを養成するための研修を実施する。(年)	1 旦 2
日間、受講者100名)	
事業に要す 金額 総事業費 (A+B+ (千円) 基金充当額 公	(千円)
る費用の額 C) 828 (国費)	5 5 2
国 (A) (千円) における 民	(千円)
552 公民の別	
 	託事業等
210	(1/12)
計 (A+B) (千円)	(千円)
828 その他 (C) (千円)	
備考(注3)	

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	(大項目) 資質の向上									
	(=	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成								
	(小項目)地域包括ケアシステム構築に資する人材育成・資質向上事業									
事業名	[No.	【No.22】地域包括支援センター機能強化推進事業 【総事業費】								
		873千円								
事業の対象										
となる医療										
介護総合確	県全体	本								
保区域										
事業の実施	青森県	ļ.								
主体										
事業の目標	受講者	針数								
	①年間	引58	人(各センター)	1名)						
	②年間	-								
事業の期間	平成 2	27年	4月1日~平成2	28年3月31日						
事業の内容	①地填	①地域包括支援センター職員研修								
	新しい包括的支援事業への対応力を養うことを目的とした研修を実施す									
	る。									
		②介護予防支援従事者研修								
		総合事業に関するケアマネジメントを含めた介護予防支援従事者の資質								
事業22 電子			ための研修を実施		サ 人 十 小 左		(T III)			
事業に要す	金額		業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額		C)	F	873 (T.III)	(国費)		(エロ)			
			国 (A)	(千円)	における	民	(千円)			
			数诺存用 (p)	582 (千円)	公民の別 (注1)		582			
		基金	都道府県 (B)	291	(/ T /		(再掲)(注2)			
		-1/-	計 (A+B)	(千円)			(千円)			
			μl (Alb)	873			5 8 2			
		その	 他 (C)	(千円)						
				(111)						
備考 (注3)										

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	(大項目) 資質の向上									
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成									
	(小項目) 権利擁護人材育成事業									
事業名	[No. 2 3]		【総事業費】							
		8	,485千円							
事業の対象										
となる医療	県全体									
介護総合確										
保区域 事業の実施	主木目 圭		· 一士							
主体	月秋泉、月	株川、54月川、ノ	(
事業の目標	市民後見推進事業実施市町村数 4市→10市町村									
事業の期間	平成27年	11月1日~平原	戈28年	3月31	. 日					
事業の内容	市民後見人養成のための研修、市民後見人資質向上のための支援体制構築									
		アップ等を実施す	「る。							
事業に要す		業費(A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額	C)		8,	485	(国費)		4, 707			
		国(A)	5	(千円) 6 5 7		民	(千円) 9 5 0			
	 	都道府県(B)	Ο,	(千円)	(注1)		うち受託事業等			
	基金		2,	8 2 8	·· ·		(再掲)(注2)			
		計 (A+B)	,	(千円)			(千円)			
			8,	485			9 5 0			
	その他 (C) (千円)									
備考 (注3)										

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(大項目) 資質の向上								
	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成								
	(小項目)介護予防の推進に資するPT、OT、ST指導者育成事業								
事業名	【No.24】介護予防・健康づくり推進指導者育成事業 【総事業費】								
	1,935千円								
事業の対象									
となる医療	県全体								
介護総合確	<u> </u>								
保区域									
事業の実施		:人青森県作業療法 : ※	去士会、一般社员	引法人青森県理	学療	法士会、青			
主体	森県言語聴								
事業の目標	研修受講者数 2 4 0 名 (6 地区合計)								
事業の期間	平成27年11月1日~平成28年3月31日								
事業の内容	介護予防・県区づくりの推進に資する指導者を養成するため、県内6地								
	区において、OT、PT、STの県内各士会が共催で、OT、PT、ST								
	に対して研	F修を実施する。∑	平成 27 年度は 3	地区で、平成	28 年	度は3地区			
	で実施する				ı				
事業に要す		¥費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額	C)	T	1, 935	(国費)		(2)			
		国(A)	(千円)	における	民				
		Int XV, -to tH	1, 290	公民の別	1	1, 290			
	基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等			
		31	6 4 5			(再掲)(注2)			
		計(A+B)	(千円)			(千円)			
	7.0	\(\frac{1}{44}\) (2)	1, 935						
	(-0))他(C)	(千円)						
備考 (注3)									

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業									
	(大項目)労働環境・処遇の改善									
	(中	項目) 人材育成力の引							
	(小項目)新人介護職員に対するエルダー、メンター制度等導入支援事									
	業									
事業名	【No.25】新採用介護職員人材育成・定着支援事業 【総事業費】									
		696千円								
事業の対象							·			
となる医療	 県全体									
介護総合確	水土件	•								
保区域										
事業の実施	公益社	:団法	人青森県老人福祉	止協会						
主体		- 11. f.a	No.							
事業の目標	研修受講者数 30名									
事業の期間	平成2	7年	11月1日~平原	戈28年3月31	. 目					
事業の内容	新人職員に対し、プリセプターシップ、エルダー・メンターシップ、チ									
	ュータ	一制	度などを整備し。	ようとする事業者	作に対し、当該	制度	構築のため			
			施する。			<u> </u>				
事業に要す	金額		業費(A+B+	(千円)	基金充当額	公	(千円)			
る費用の額	<u> </u>	C)		6 9 6	(国費)		(2)			
			国(A)	(千円)	における	民	(千円)			
				464	公民の別		4 6 4			
		基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等			
		並	=1 / \	2 3 2			(再掲)(注2)			
			計 (A+B)	(千円)			(千円)			
	7 0/14 / - >			696 (T.III)						
	その他 (C) (千円) (千円)									

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項目) 労働環境・処遇の改善							
	(中項目) 人材育成力の強化							
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業							
事業名	【No.26】キャリアパス導入支援セミナー開催事業 【総事業費】							
	1,607千円							
事業の対象								
となる医療	 県全体	k						
介護総合確	木土	+*						
保区域								
事業の実施	青森県	<u></u>						
主体								
事業の目標	セミナー受講事業所数 60事業所							
事業の期間	平成 2	27年	11月1日~平瓦	戈 28年	3月31	. 日		
事業の内容	①キャリアパス導入支援セミナー							
	キャリアパス制度導入の諸課題を分類し、それぞれについてセミナーを実							
	施する	5。						
	2++	ァリア	パス制度導入のな	こめの訪	問相談を	実施する。		
事業に要す	金額	総事	業費 (A+B+		(千円)	基金充当額	公	(千円)
る費用の額		C)		1,	607	(国費)		
			国 (A)		(千円)	における	民	(千円)
				1,	071	公民の別		1, 071
		基金	都道府県 (B)		(千円)	(注1)		うち受託事業等
		金			5 3 6			(再掲) (注2)
			計 (A+B)		(千円)			(千円)
				1,	6 0 7			1,071
		その他 (C)			(千円)			
備考 (注3)								

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業										
	(大項目)労働環境・処遇の改善										
	(中項目) 人材育成力の強化										
	(小項目) 管理者等に対す	る雇用管理改善	方策普及・促	進事	業					
事業名	[No. 2 7	【No.27】介護ロボット導入支援事業 【総事業費】									
					3	,365千円					
事業の対象											
となる医療	 県全体										
介護総合確	<u> </u>										
保区域											
事業の実施	社会福祉法	长人青森県社会福祉	協議会								
主体	4 . 11										
事業の目標		,卜導入施設数 1		o 							
本準の批問		ト普及啓発リーフ		·							
事業の期間	. , , , .	三11月1日~平成									
事業の内容	. , , , , ,	をロボット導入のたる		, , -							
		ボットに対する知	識を深めるとと	:もに、導入希	望施	設の増を目					
	的とす	• ,		· (=	. .	5 V 7 V A					
		をロボットの利活用 に									
	1 - 1	ボット等の検証、安全				正等、普					
		及・促進に向けて検討委員会等で総合的な検討を行う。) (3) 先進地視察(平成 27 年度、先駆的に介護ロボットの導入・普及を進									
		『地祝祭(平成 27 年 いる岡山市を想定し)		Л 喪 ロ か ツ 下 v	ノ等ノ	・音及を進					
		を では で で で が り に た た た り た り た り り り り り り り り り り り		ース費用の補	肋(平成 28~29					
		検討委員会での検									
		「購入又はリースに									
	 行う。)					,,, ,,, ,, _					
	(5) 介護	美ロボット導入に係	る普及啓発(平	成 29 年度、	享入 糸	吉果を報告会					
	やリー	ーフレット等により	広く周知する。))							
事業に要す	金額 総事	莱費(A+B+C)	(千円)	基金充当額	公	(千円)					
る費用の額			3, 365	(国費)							
		国(A)	(千円)	における	民	(千円)					
			2, 243	公民の別	-	2, 243					
	基金	都道府県 (B)	(千円)	(注1)		うち受託事業等					
		= 1 .	1, 122			(再掲)(注2)					
		計 (A+B)	(千円)			(千円)					
	7.5	\(\frac{1}{1}\)	3, 365								
/)他 (C) k亚式 97 年度東業27	[(千円)]								
備考 (注3)	費用の額は平成27年度事業に係るもの										

(2) 事業の実施状況

別紙「事後評価」のとおり